

J:COMサービスエンジニア、熊本市西消防署から感謝状を拝受 火災現場から住人を救出

JCOM株式会社（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩木陽一）と、株式会社ジェイコム九州（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：上村忠）は、J:COMの工事作業中に発生した近隣火災現場における人命救助について、J:COMで工事を担当したサービスエンジニア2名（株式会社グランネット所属）が、熊本市西消防署（熊本県熊本市、署長：藤本裕二）から、2025年2月28日（金）に感謝状を授与されたことをお知らせします。



<左から、藤田国孝さん、中尾智哉さん、(株)グランネット 山田一博社長>

今回の感謝状は、2024年11月12日に熊本市中央区で発生した建物火災の現場付近で作業中だったJ:COMサービスエンジニア2名が火災に気づき、119番通報を行うとともに、隣接するアパート住民の避難誘導を行い、自身の安全を確認しながら、出火建物に隣接する住宅から足の不自由な高齢者を抱きかかえて安全な場所へ救助、避難させたことに対するものです。

<表彰者：藤本裕二 熊本市西消防署長のコメント>

このたびの火災において、藤田様、中尾様は、冷静かつ適切なお判断をされ、人命救助という大きな成果を上げられました。そのご行動は、周囲の安全を第一に考えたものであり、多くの方々に勇気と希望を与えるものです。危険な状況においても冷静さを保ち、迅速に行動されたことに心から敬意を表します。そして、今回の経験が改めて、火災予防や地域全体の安全意識向上の大切さを考える契機となることを願います。ここに深く感謝の意を表し、感謝状を贈らせていただきます。

<拝受者：藤田国孝さん(株式会社グランネット、熊本県上益城郡 所属)のコメント>

この度は人命救助の表彰を受け大変光栄です。今回の人命救助は地域の方々の繋がりや迅速な協力があつたからこそ成し得たもので、一人の力では救助出来ていなかったと思います。今後もいざという時に冷静に行動できる人でありたいと思います。

<拝受者: 中尾智哉さん(同上)のコメント>

この度は人命救助の表彰を受け大変光栄です。燃え上がる家屋や煙から、事態の深刻さを感じました。取り残された方の安否確認を行い人命救助できたことを誇りに思います。今後もこのような場面に遭遇した際には、今回の経験を生かし行動するよう心掛けてまいります。

J:COMでは、今回の感謝状拝受を励みに、これからもグループ各社およびパートナー企業各社と連携して、地域の安心安全な街づくりに貢献できるよう取り組んでまいります。

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客様の豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「安心安全な街づくり」



自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施し、また、警察署などと連携して特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の被害防止に関する活動を推進します。防災・減災・防犯に関する取り組みを通して安心安全な街づくりに貢献していきます。

創立 30 周年を記念して特設ページを公開しております <https://www.jcom.co.jp/special/30th/>